



Weekly Report



北ロータリークラブの歴史に“あなたの足跡を”

佐世保北ロータリークラブ 2009～2010年度 RI 会長 / ジョン・ケニー ガバナー/ 高城昭紀

会長/宮崎有恒 幹事/西川正美 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8F カトレアホール (毎週月曜日)
創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数45名 出席 29名 欠 席 5名 出席免除会員出席 9名 ビジター 1名 出 席 率 88.37%
【前々回】会員数46名 出席 29名 メークアップ 5名 出席規定除外 12名 修正出席率 100.00%

「会員卓話」

*** 佐世保北RC 26年の軌跡 ***
＜北RC10大ニュース＞

松尾辰二郎 会員

1. 創立1984年（昭和59年） 4月16日

ガバナー 逸見嘉彦 (南RC)
特別代表 富永雄幸 ()
拡大補佐 畑田 明 ()
スポンサークラブ 佐世保南ロータリークラブ
チャーターメンバー35名 平均年齢 44.8歳
初代会長 村上寅雄 初代幹事 松尾辰二郎
設立例会 1984年4月16日 玉屋レストラン2F
PM6:30
毎週月曜日 12:30～ (第二例会のみ PM6:30)

2. チャーターナイト（認証状伝達式）

1984年5月14日（国際ロータリー承認 274地区35番目）
1985年4月13日（チャーターメンバー41名）
・式典 1:00～親和BK 9F
・懇親会 5:00～ ” 8F
地区内ロータリアン 350名
・記念講演 九大学長 田中健蔵医学博士
・手作りのチャーターナイト
山北親睦委員長のもと腹おどり
チームワークゆたかに大好評

3. 姉妹クラブ

西沢年度

- ・韓国仁川仁州RCと1986年5月28日 姉妹締結
3年毎の交互訪問 再締結
村上団長、西沢会長ほか11名訪韓

山北年度

- ・アメリカサンディエゴ カニメサRCと1988年10月
24日姉妹締結
山北会長ほか4人訪韓

都甲年度

- ・メキシコ ティワナ地区ラスプレアスRC1997年
姉妹締結

川又年度

- ・カニメサRCが同じ地区のオールドミッションRC
に吸収され
2000年にオールドミッションRCと姉妹締結

4. WCS（世界社会奉仕）

松尾年度

- ・1991年 カニメサRCと共同でメキシコティワナ地
区へ古着をクリスマス（子供達へお菓子）プレゼン
ト。船便で送るも150,000円かかる
・1992年～2006年まで15万～30万に支援

下條年度

- ・1992年 仁川RCと再締結時に保養施設へ

豊島年度

- ・1994年 仁川RC10周年記念に訪韓 障害者学院へ

池田年度

- ・1979年 仁川RCと再締結時 社会福祉法人 明心院

永田年度

- ・2004年 ” 2,000ドル寄付

田島年度

- ・1999年 ベトナムに救急車（FMの結果）
第1.第2分区（佐世保）と第4分区（長崎北部）
200万円+5RC200万円=400万円

5. ショートステイ 交換留学生について

6. 北RCの奉仕事業

初めての社会奉仕
創立記念事業 図書館へ北RC文庫（100万）

7. スポンサークラブ

1990年 佐世保中央RC 創立のスポンサー

8. IGF、IM、RYLAの主管

9. 創立10周年 15周年 20周年 記念について

10. その他の主な事業

- ①5RC ジュニア陸上大会主管
- ②5RC ゲートボール大会主管
- ・ 従業員招待例会の変遷
- ・ RI 100周年記念事業など

.....

《会長挨拶》

宮崎有恒 会長

2002年2月より始まった北クラブ同好会「映画友の会」は、今年4月100回目を迎えますが、1月は映画「タイタニック」から12年ぶりのジェームズ・キャメロン（55）監督作品「アバター」を見に行きました。3D映画として公開され世界中で大ヒット中ですが、待たされただけのことはありCG全盛期にあってその映画の完成度の高さにラストまで、引き込まれました。

そのキャメロン監督は、12月映画キャンペーンで来日した際、原爆を題材にした小説「ザ・ラスト・トレイン・フロム・ヒロシマ」を出版する作家のチャールズ・ペレグリーノを伴い、長崎市の病院に入院中の二重被爆者、山口彊さん（93）を訪ね自身が構想している原爆をテーマにした映画などについて語り「あなたのような稀有な経験をした人を、後世、人類に伝えるために来ました」と話し、死期に近いことを悟る山口さんは「私の仕事はほぼ終わり、引き継ぐ時が来た」と述べ広島、長崎の惨劇を二度と繰り返さないよう語り伝える仕事二人に託しました。

「もう時間がない。今こそ学ぶべき時だ」と訴えた山口さんに、監督は「忘れ去られた事実を本当に再現する映画になるでしょう。山口さんのバトンを引き継ぐのは名誉なこと。最善を尽くします」と制作に意欲を示し「作るとしたら妥協はしません」と誓ったそうです。いち映画ファンとして、いろんな意味で映画化に期待しますが、一本作るのに12年かかるのですからいつの日になるのか楽しみに、待ってみたいとおもいます。

《幹事報告》 西川正美 幹事

1. 例会変更

・有田RC

2月23日（土）→2月25日（木）18：30～
ひさご 太良町（太良RCとの合同例会の為）

・佐世保東南RC

2月3日（水）12：30→18：30
HTB-JR全日空ホテルアストラルホール
（新年例会家族会のため）

2. 来 信

・国際ロータリー

- ①ザ・ロータリアン 2月号
- ②ハイチ大地震に関するメッセージ
- ③「Rotary Leader」の予告版について

・ガバナー事務所

- ①ハイチ地震義援金と北朝鮮拉致被害者家族支援のお願い

「ハイチ地震義援金」3月末日締切り
（税優遇処置できません）

「拉致被害者家族支援」4月30日締切り
（税優遇対象可） 金額1口100円

- ②2011～2012年度派遣国際親善奨学金募集要項の掲示について（依頼）

受付期間：平成22年1月8日（金）～
平成22年3月10日（水）
地区内各RCへ提出

・国際ロータリー第3450地区

ロータリークラブ インターナショナルボウリング大会のご案内（香港）

<http://www.rotarydistrict3450bowling.org/>

・島原RC

2009～2010年度IAC年次大会報告書送付について

・北松浦RC

IM出席の際のお願い

ネームプレートは各クラブ持参

（事務局より持参いたします）

携帯電話はフル充電してきて下さい。

・NP0法人 チーム・フォー・バイ・フォー

①NEWS 4×4 1月 Vol. 33

②第15回心と健康づくりフェスティバル
テーマ『こんなこと言いたい 伝えたい』

平成22年2月11日（木）

開場12：30～ 開演13：00～16：00

アルカスSASEBO 4階中ホール

・海上自衛隊佐世保地方総監部

①佐世保音楽隊定期演奏会のご案内

日 時：平成22年2月19日（金）午後7時～午後9時

場 所：アルカスSASEBO

②西海 第76号

《来訪ロータリアン》

桧 猪一郎 第6Gガバナー補佐（佐世保南RC）

《委員会報告》

中島閏二 会員

一昨日（24日 土）、ホームページ、「ロータリーの源流」を主宰する、2680地区（兵庫県）田中 毅パストガバナーによる源流セミナーが尼崎で行われました。

テーマは「ロータリーの危機」で約2時間の講演でした。参加者は北は北海道、南は九州と約100名の参加者がありとても盛会でした。

2740地区からは、佐賀南RCの駒井さんと私の3人の参加でした。

なお、次回この源流セミナーは、5月29日（土）に武雄市の武雄センチュリーホテルで開催を予定しています。

この源流セミナー開催にあたり地区も支援を予定しているとのことです。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

《R I ニュース》

2010-2011年度 R I テーマ



2010年国際協議会の開会本会議にて、California, Here I Come」という音楽と共にステージに現れたレイ・クリンギンスミスRI会長エレクト

トが、2010-11年RIテーマを「地域を育み、大陸をつなぐ」英語「Building Communities — Bridging Continents」としたことを発表しました。

このテーマを決めるにあたって、RIのこれまでのテーマを振り返った、と会長エレクトは話します。その中でロータリアン以外の人々に訴えかけるテーマがほとんどないことに気づきました。

「そこで私は、“ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること”と“ロータリアンに自分たちの活動の意義を再認識してもらうこと”、この2つの目標を満たす簡潔なテーマを探す決心をいたしました」と会長エレクトは説明します。「ロータリーの現在の使命を表し、私たちが得意とすることに焦点を当て、最終的に次のテーマを選びました。“地域を育み、大陸をつなぐ”」です。自身の50年にわたるロータリー経験から、地元と海外の地域社会に焦点を当てたいという思いが生じたと言います。例えば、ロータリー財団の国際親善奨学生として1年間南アフリカに留学した経験を持つ会長エレクトは、米国ミズーリ州のユニオンビルという小さな町から海外留学した初めての学生でした。

夕方の講演というテーマ発表のタイミングは、過去の協議会からは異例のことでした。これは進んで変化を受け入れようとする会長エレクトの姿勢を反映しています。もはやベスト・プラクティスではなくなった伝統的な慣習を見直し、適切な場合は、新しい伝統を始めるべきであるとガバナー・エレクトに奨励しました。

会長エレクトはまた、国際舞台におけるロータリーの活躍に寄与してきたロータリアンに敬意を表しました。協議会に出席している元RI会長や元役員と会い、ロータリーの歴史との結びつきを深めるようガバナー・エレクトに促しました。

《地区便り》

2010～2011年度 R財団国際親善奨学生募集要項

国際ロータリー第2740地区では、2010～2011年度のロータリー財団国際親善奨学生候補者（2011～2012年度派遣）を下記要項により募集いたします。

このプログラムは、ロータリアンが世界理解・親善・平和を推進するのを可能にするというロータリー財団のビジョンを支えるものです。留学期間中は、研究に専念することと共に、優れた親善使節としての役割を担うことになります。

1. 留学先

ロータリークラブの存在する国

2. 募集人員

1学年度国際親善奨学生 若干名

3. 留学期間

2011年7月から1年（主に北半球教育機関）

2012年2月から1年（主に南半球教育機関）

4. 奨学金金額 一律米貨26,000ドル

5. 応募資格

- ・日本国籍を持ち、2011年6月末までに、少なくとも2年間の大学課程を修了する方。
- ・優秀な成績と心身ともに健康で、親善使節としての素質を持つ方。
- ・ロータリアン、又はその配偶者、尊属、直系卑属でない方。
- ・留学希望国の言語に精通している方。

※英語圏では、TOEFL 94点以上（iBT）、その他の言語の場合は、BERLITZの語学試験が全項目レベル7以上を基準とする。

- ・当地区内で開催する年3回の研修会に参加できる方。（欠席した場合、奨学生資格は授与されない。研修会開催回数は地区により異なる。）

- ・上記の一般的資格条件を持ち、更に下記の条件のいずれかに該当すること。

- ①申し込み地区の高等学校卒業生
- ②申し込み地区の大学に在学中の者
- ③申し込み地区の研究機関に在籍中の者
- ④申し込み地区に就業している者

（但し、勤務先の雇主から上司の推薦状を添付すること）

- ⑤第2740地区内（長崎県・佐賀県）に住民票、或いは本籍を有する者。

6. 申請（応募）手続

- ・詳細については、下記よりダウンロードしてください。

＜国際ロータリー第2740地区（<http://www.d2740.org>）⇒G月信・資料⇒各種資料のダウンロード⇒ロータリー財団関連資料＞

最終決定は、2010年12月15日頃、ロータリー財団本部より本人宛に受入れ教育機関の指定があった時となります。

- ※尚、ご不明な点がございましたら、ガバナー事務所にお問い合わせください。

・ガバナー事務所

〒855-8550 島原市高島2-7217

島原商工会議所2階

2009-2010年度 高城ガバナー事務所 宛

TEL 0957-61-0121 FAX 0957-61-0122

E-mail ri2740gv-takagi@drive.ocn.ne.jp

<http://www.d2740.org>

《ハイライトよねやま》

台湾学友会総会報告

—新理事長に許パストガバナーを選任—

台湾学友会の年次大会が12月12日（土）、台北市内で約100名を集めて盛大に開かれました。

今回は3年ごとの役員改選の年にあたり、理事・監事の選挙が行われ、選任された理事の互選により、新執行部が決定されました。これまで多大な貢献をしてきた阮允恭理事長の後任には、許國文パストガバナー（1975-77／徳島RC／第3490地区羅東西RC会員）が選ばれ、1月か

ら新理事長に就任することになりました。

そのほか、昨年ホームカミングで来日した際、世話クラブを通じて奨学会に10万円を寄付した林 維宏さん（1987-88／岡山南RC／台北民生RC会員）に対して、当会の板橋敏雄理事長より第1回米山功労者の感謝状が贈られました。総会には、ホームカミングを機に林さんと親交を深めた岡山東RCの皆さんと、台湾学友会が長年インターアクト研修旅行に協力している第2600地区新世代活動委員会の下井達典委員長も駆けつけ、日台の交流の輪がさらに広がりました。

学友からの年賀状

今年も奨学生・学友からたくさんの年賀状をいただきました。その中から、中国の天津師範大学で教鞭をとる胡東寧さん（2001-03 / 東京山の手RC）の年賀状を紹介します。

『前略 新しい2010年を迎えるにあたり、私どもの心を込めた祝福を皆さまに送らせていただきたいと思います。2009年は私にとって、一つのことが大変印象に残っています。それは、中国学友会の設立です。日中交流の懸け橋となる組織の一員となり、私自身、すごく光荣だと思っています。私たち米山学友にとって、米山奨学会やロータリアンの皆さまのご恩は一生忘れてはいけなことで、自分の人生の中で、何らかの形で日中交流に貢献しなければならないと思います。学友会の設立は、私たちにこのような夢を実現できる場を提供してくれました。』

また、中国学友会の設立によって、私たち米山学友は、再びロータリー米山に対する帰属意識を持てるようになりました。私たちはロータリアンの皆さまから離れ、帰国したことによって、大変寂しく思いながら、日本で各クラブの例会に参加させていただいたことに対する懐かしい思いもずっと持っていたからです。私は2010年を出発点として、厳しい経済状況の下で、日中交流に貢献したいと考えています。

関東在住の学友が集う

— 第2750地区米山懇親会 —

2009年12月13日、第2750地区（東京）米山奨学委員会が主催する懇親会が都内で開かれ、ロータリアン、奨学生・学友、合わせて 121人が集まりました。

今回は、同地区の米山学友に限らず、東京近郊に在住する他地区出身の学友にも参加を呼びかけたため、奨学生時代は青森県や福井県などで過ごした学友たちも出席し、「米山のOBやロータリアンに会うのは久しぶり」と声を弾ませていました。

また、現在構想中の米山学友を中心としたクラブ、「東京米山友愛ロータリークラブ（仮称）」について、楊錦華さん（中国／2002-05 / 東京日本橋RC）がクラブの概要や目標を発表し、参加予定メンバーが自己紹介を行いました。このクラブは、ロータリーの会員資格を満たす米山学友と一般社会人メンバーによるもので、米山奨学事業、ならびに国際奉仕事業を自らの手で支援すべく設立が決意されたとのこと。その場で入会希望者を募ったところ、数人の学友が「興味があるので詳しく聞きたい」と、手を挙げました。

《ニコニコBOX》 須田 昇 親睦活動委員

佐世保南RC 棧 猪一郎 ガバナー補佐

本日は、三回目の訪問となります。後一回は、4月になりますが、いよいよ4月29日をもって75才となります。いよいよ任期満了の年となりましたので、例会を今日は楽しませていただきます。

宮崎有恒 会長 西川正美 幹事

先週は朝の祈願祭に始まり、例会、夜は新年会と大変お疲れ様でした。まだまだ各種のお祝い事で宴会が続いてらっしゃると思いますが、体調をくずされないように。本日卓話の松尾さん、今日は何の話か楽しみです。会長席を空けますから、座って卓話をされてはいかがですか？

松尾辰二郎君

都甲さんが辞められて、調べてみたらチャーターメンバー35名が、いつの間にか16名になっていました。老い先短い人生、元気うちに、ロータリー26年の軌跡と思い、26の現況報告書と昨日一日中立ち向かい、項目毎に10大ニュース風にまとめてみました。三十分ではとても終わらないと思います。頑張ってみます、眠って聞いてください。

宮地正博君

今日は、松尾さんの話だから出てきました。だから、まじめな話、ロータリーの話はしないで下さい。お得意な飲む、打つ、買う、でいきましょう。

野畑義博君

先日の「都甲泰臣君送別会」に多数の会員の参加をいただきありがとうございました。若干の剰余金が出ましたのでニコニコします。棧ガバナー補佐ご苦労さまです。松尾会員の卓話楽しみに拝聴いたします。

柴田隆司君

先日の新年会では、お祝いいただきありがとうございました。また、親睦委員会の皆様にはお世話いただきありがとうございました。

井上雅弘君

古稀祝いの写真、有難うございました。永田会員にもいただきました。併せて感謝いたします。

深町 等君 永田武義君 豊島揆一君 峯 徳秀君
山北恭行君 田島勝明君 須田 昇君 横尾 寛君
湯口純二君 蒲池芳明君 宮原明夫君 中山 誠君
藤井良介君 平石晃一君 古賀新二君 富田耕司君
中島閏二君 棧 護君 福田俊郎君

中野雄一郎君 大鳥居 宏君 二ノ宮 健君 計22名

棧ガバナー補佐、ようこそ北ロータリークラブへおいで下さいました。松尾さん卓話楽しみに拝聴いたします。

本日の合計 37,000円

累計 865,000円

クラブ会報委員会 委員長 / 中島閏二

委員 / 井上雅弘

大鳥居 宏

柴田隆司

岡井正明

（記事担当者 柴田隆司）